

## 安全データシート

作成日: 2015/03/01

改訂日: 2016/06/01

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: 炭酸アンモニウム  
会社名: 高杉製薬株式会社  
住所: 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2617  
電話番号: 092-621-1231  
FAX番号: 092-621-6269

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類: 皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分2  
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分2A  
特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分3

GHSラベル要素:



注意喚起語: 警告  
危険有害性情報: 皮膚刺激  
強い眼刺激  
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き: [安全対策]  
粉じん/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
[応急措置]  
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。  
皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに、皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
ただちに医師に連絡し指示を仰ぐこと。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
漏出物を回収すること。  
[保管]  
直射日光を避け、容器を密閉して換気の良い冷暗所に保管すること。  
[廃棄]  
内容物/容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物  
化学名: 炭酸アンモニウム  
濃度又は濃度範囲(含有量):  $\text{NH}_3$ として 30%以上  
化学特性(化学式):  $\text{NH}_4\text{HCO}_3$ と $\text{NH}_2\text{CO}_2\text{NH}_4$ の混合物  
分子量: データなし  
官報公示整理番号: 1-141  
(化審法・安衛法)  
CAS No.: 506-87-6  
危険有害成分: 特になし

本品は、炭酸水素アンモニウムとカルバミド酸アンモニウムの混合物である。

## 4. 応急措置

吸入した場合: 新鮮な空気のある場所へ移動させ安静にし、医師の手当を受ける。体を毛布などでおい、保温して安静を保つ。

皮膚に付着した場合：	多量の水及び石鹼で洗い流す。症状がでた場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合：	清浄な水で最低15分以上洗眼したのち、直ちに眼科医の手当てを受ける。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がいきわたるように洗浄する。
飲み込んだ場合：	口をすすぎ、大量の水で薄める。意識のない場合は何も与えない。医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤：	水、粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂
火災時の特有危険有害性：	火災時に刺激性又は有毒なヒューム(もしくはガス)が発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。
特有の消火方法：	移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周囲を水噴霧で冷却する。
消火を行う者の保護：	消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じん、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項：	漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。アンモニア臭があるので、周辺の住民に漏洩が生じたことを通報する等の適切な処置を行う。
回収、中和：	飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。こぼした場所は大量の水で洗い流す。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策：	目及び皮膚への接触を避ける。
注意事項：	容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉じんや蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいけない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
安全取扱い注意事項：	吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。
保管	
安全な保管条件：	直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
技術的対策：	特になし
混触禁止物質：	データなし
安全な容器包装材料：	ガラス

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：	粉じんが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。
管理濃度 作業環境評価基準：	設定されていない
許容濃度	
OSHA PEL：	設定されていない
ACGIH TLV(s)：	設定されていない
日本産業衛生学会：	設定されていない
保護具	
呼吸器の保護具：	防じんマスク
手の保護具：	保護手袋
眼の保護具：	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具：	長袖作業衣

## 9. 物理的及び化学的性質

形状：	結晶～結晶性粉末又は塊
色：	白色
臭い：	アンモニア臭
pH：	水溶液は塩基性
融点：	データなし
沸点(初留点)：	データなし
引火点：	データなし
自然発火温度：	データなし
爆発範囲(上限・下限)：	データなし
蒸気圧：	データなし
比重：	データなし
溶解度	
溶媒に対する溶解性：	水に易溶(25g/100g, 15°C; 67g/100g, 65°C)。エタノールに不溶。
n-オクタノール／水分配係数 log Po/w：	データなし
分解温度：	データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性：	空気中では不安定でアンモニア臭を発生し、徐々に分解する。加熱すると昇華する。
危険有害反応可能性：	データなし
避けるべき条件：	日光、熱
混触危険物質：	データなし
危険有害な分解生成物：	二酸化炭素、アンモニア

## 11. 有害性情報

急性毒性：	静脈 マウス LD <sub>50</sub> : 96mg/kg (RTECS) 皮下 ウサギ LDLo: 900mg/kg (RTECS) 静脈 ウサギ LDLo: 200mg/kg (RTECS) 直腸 ウサギ LDLo: 800mg/kg (RTECS)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：	データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	データなし
生殖細胞変異原性：	データなし
発がん性：	データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性：	データなし
残留性／分解性：	データなし
生体蓄積性：	データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	中和法 水に溶解し中和して大量の水で希釈して排水する。 廃棄においては関連法規及び地方自治体の条例に従うこと。 なお上記方法による処理が出来ない場合は都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理委託する。
汚染容器及び包装：	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

## 14. 輸送上の注意

国連番号：	非該当
国連分類：	非該当
海洋汚染物質：	非該当
注意事項：	輸送前に容器の破損、腐し、漏れ等がないことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。 直射日光を避ける。

**15. 適用法令**

消防法：	非該当
毒物及び劇物取締法：	非該当
労働安全衛生法：	非該当
船舶安全法（危規則）：	非該当
航空法：	非該当
化学物質管理促進法（PRTR法）：	非該当
水質汚濁防止法：	有害物質
外国為替及び外国貿易法：	輸出貿易管理令別表第1の16の項

---

**16. その他の情報**

## 引用文献：

1. 化学大辞典 共立出版(1993)
2. JIS K8613-1994
3. Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH CD-ROM(2003)

この安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありません。また、作成の時点における知見によるものです。注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な条件下で使用する場合は、その環境に応じて安全対策を講じてください。含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証もするものではありません。